医療法人德洲会 名古屋徳洲会総合病院

病院の特徴

当院は立地の特長から、名古屋市近辺のみならず岐阜県 東濃の方達の医療の需要も大きく、その方達の要望に応 えられるよう、周辺の医療機関と連携して急性期病院と しての責務を果たしています。研修医の方がいかに医師 としてレベルアップして頂くかという事が、地域医療の 貢献に繋がります。

また、当院が掲げるモットーは【自由×積極性】です。 既成概念に捕らわれない自由な発想で、物事に積極的に 取り組み、ステップアップして頂きたいと思います。当 院は、やる気がある方にはどんどん経験を積み成長して 頂くように、「でる杭はさらに出せ!!」という病院で す。患者様からも他の医療機関からも期待が大きいた め、積極性を持ち、のびのびと自由に大きく飛躍して頂 きたいと思います。明るくて積極的な方を募集していま す。当院で充実した専攻医研修を行ってください。

研修プログラムの特徴

る能力を修得します。

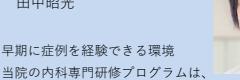
当院のプログラムの特徴は、内科専門医取得のために必要な症例を早期に経験し、自身の希望するサブスペシャルティ研修を前倒して行うことが可能です。

当院の内科系スタッフは、自身の専門科だけでなく内科系の幅広い疾患の対応が可能であり、特に専攻医は、専門科ローテーション中も幅広く内科系症例を経験することができます。本プログラムの専攻医の多くは、1年次修了時に修了要件 160 症例の登録を終えています。160 症例の登録を終えた専攻医は、残りの2年間はより自由に、希望に沿った研修を行うことができます。また、都市部総合病院勤務のみならず、医療過疎部である僻地や離島の病院での研修を通じて、地域の実情に合わせた実践的な医療を最低3か月学んでもらいます。このプログラムを通じて、患者様一人ひとりに寄り添った診療を行うことにより、実践的な診療能力を磨くと同時に、患者様の病態だけでなく社会的背景や療養環境などを踏まえた最適な医療を提供する計画を立て、実行す



メッセージ

【プログラム責任者】 部長/循環器内科 田中昭光



内科専門医に必要な症例を早期に経験できることが大きな特徴です。多くの専攻医は1年次で修了要件160症例を終え、その後は希望に沿ったサブスペシャルティ研修に専念できます。

幅広い内科研修と指導体制

当院のスタッフは幅広い疾患に対応できる力を持ち、専攻 医も専門科ローテーション中に多様な症例を経験します。 専門性を深めつつ、内科全体を見渡せる力を育てることが 可能です。

地域医療への貢献

都市部での高度急性期医療に加え、僻地や離島での研修も 必修とし、地域の実情に合わせた実践的な医療を学ぶ機会 を提供しています。

全人的医療を実践できる医師へ

本プログラムを通じて、疾患だけでなく患者さんの社会的 背景まで踏まえた全人的な医療を実践できる専門医を育 成します。ぜひ一度、当院の研修環境を体感してください。

募集要項

・採用予定人数	8 人	
・給与/月額	規定に準ずる	
・当直回数/月	2 回~4 回/月	
・応募連絡先	担当者	総務課 臨床研修事務局
	電話番号	0568-51-8711
	Eメール	kenshu@nagoya.tokushukai.or.jp